

1. 東目屋地区の場所



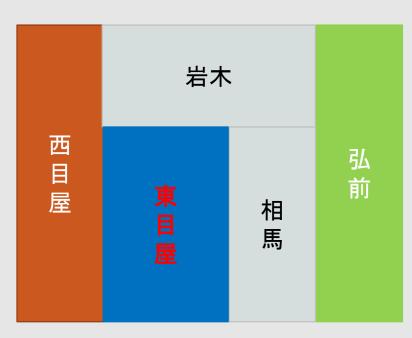
2. 東目屋地区について



東目屋地区

- 11町会がまとまった一つの地域 高野、館後(たてうしろ)、国吉、黒土 吉川、桜庭、平山、米ケ袋、中野、中畑 番館
- 世帯数 約650
- 人口 約1800人
- ・小学校と中学校、2つの保育園
- 東目屋出張所
- ・東目屋ふれあいセンター/東目屋公民館
- 西目屋村に隣接する

3. 東目屋地区の歴史



イメージ地図

1889 (明治22) 年 東目屋村発足

1955 (昭和30) 年 弘前市に編入 飛地となる

2006 (平成18) 年 飛地状態が解消 (岩木・相馬合併)

2015 (平成27) 年 西目屋中学校(統合) 事務委託

自治体を越えて中学校教育の合併は全国でも珍しい

4. 生活事情



奥にコンビニが見える

買い物

- スーパーが車で約10分
- ・ショッピングモールが車で約15分
- ・地区内にコンビニが2軒

病院

- ・内科、歯医者が車で約15分
- ・大学病院が車で約20分

ネット&電話

・各家庭に光、圏外なし(山に行けば…)

5. 東目屋地区の1年~春



PTA主催の田植え体験

<イベント>

- 入学シーズン
- 運動会(5月下旬)
- ・中学校修学旅行(東京浅草でりんごPR)
- 田植え体験(花植えなども)

<気候>

- 雪解けは市街と比較して少し遅い

6. 東目屋地区の1年~夏



弘前ねぷた合同運行参加

<イベント>

- ・弘前ねぷた合同運行参加
- 清水大祭 (8月17日)
- ボウリング、グラウンドゴルフ大会など
- 東目屋中文化祭
- ・ほたる鑑賞

<気候>

• 比較的涼しい

7. 東目屋地区の1年~秋



りんごの収穫

<イベント>

- 文化祭(11月下旬)
- ・りんご収穫
- 中学生市場で競り体験
- ・青年部りんご販売

<気候>

・山々の紅葉が美しい

8. 東目屋地区の1年~冬



冬はせん定作業

<イベント>

- ・酒蔵の蔵開き
- ・餅づくり (PTA)

く気候>

- 積雪量は市街より多い

→冬のイベントが少ない 雪を使ったイベントなどが課題

9. 多賀神社 (清水観音)



- ・津軽三十三観音めぐりの2番札所
- 津軽一代様の「子年の一代様」
- 1663年、京都清水寺をまねて本殿を建立→西目屋村・岩屋観音から移転
- 東目屋のシンボル的存在
- 高さ10メートル程度
- •8月17日には毎年清水大祭を開催

10. 清水大祭



白熱したねまり相撲大会

- ・8月17日に毎年開催
 - →かつて露店が並び、にぎやかだった
 - →境内に土俵があり、奉納相撲の開催も
- ・ 近年廃れていく一方だった
 - →2016年から地元若者がイベントを併催
 - →1年目は「同窓会」がテーマ
 - →2年目は前夜祭なども開催
 - →3年目はねまり相撲を開催
 - →4年目は東京から有名歌手を呼ぶ

11. 楽しいね!!東目屋実行委員会



運動会の仮装で集合写真

- 東目屋を楽しくしたい
- 東目屋在住の20代~40代→りんご農家や大工など
- ・清水大祭を盛り上げようとイベント企画 →その他イベント計画中
- PTA活動、その他地域活動
- ・いつものこと目屋新聞のサポート

東目屋組織図 **12**.

生涯学習推進委員会

保健衛生委員会

<東目屋組織一覧>

町会費



任意団体

ほたるの会 東目屋老人クラブ

東目屋地区ねぷた愛好会 つがる弘前農協青年部

など

東目屋地区総合振興対策協議会

防犯協会

児童館

東目屋地区団

弘前市消防団

社会福祉協議会

公民館

交通安全協会

体育協会

青少年育成委員会 民生委員協議会 町会連合会

13. 東目屋のおすすめ



鎌倉時代に作られたという板碑群

- <飲食>
- 白神飯店
- <歴史>
- 国吉板碑群(弘前市指定有形文化財)
- <酒蔵>
- 白神酒造
- 丸竹酒造

14. 東目屋のりんご

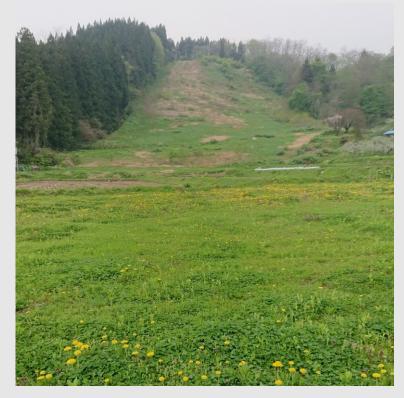


購入客で混み合う販売会場

- 「山の林檎」と呼ばれ、味が好評
- 恒例の直売会では毎年行列ができる
- 地元にしか流通できていない
- ・大手でネット販売中→販売ルート拡大に至れていない

→ブランド化できる可能性アリ

15. 使われなくなった施設など



東目屋スキー場跡地

- ・東目屋スキー場
- 国吉温泉
- ・学校に隣接する病院
- 耕作放棄地
- ・空き家、空き店舗、蔵 など

→再利用できる資源はたくさん

